



車載用ドライブレコーダー

DVR-4161

取扱説明書



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

- 取扱説明書、保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、必要事項をご記入のうえ大切に保管してください。

目次

目次.....	2
構成品.....	3
安全上のご注意.....	4
使用上のお願い.....	7
本製品の特徴.....	9
各部の名称と働き.....	10
ドライブレコーダーの取り付け方法	
ドライブレコーダーの取り付け位置について.....	12
フロントガラスへの取り付け.....	13
microSDカードの挿入/取り出し.....	14
microSDカードの取り扱い.....	14
初期設定.....	15
メニュー内容と設定.....	16
使用方法	
記録モード.....	18
再生モード.....	19
映像の録画について.....	21
衝撃検知時の録画について.....	21
microSDカードのフォルダ構成.....	22
録画時間の目安.....	22
ビューアソフトについて	
インストール.....	23
ビデオ再生.....	23
画面説明.....	24
「故障かな」と思ったら.....	25
仕様.....	27

構成品

品名	数量
 ドライブレコーダー（本体）	1
 GPS 内蔵ブラケット（両面テープつき）	1
 シガーライターコード	1
 microSD カード	1
 両面テープ	1
 取扱説明書	1

安全上のご注意

表示警告の意味

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、物的損害が発生する恐れがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 **禁止する（してはならない）内容です。**

 **実行しなければならない内容です。**

取り付けや配線をするとき

警告

-  ◆本書の内容に従って、正しく取付や配線をしてください。故障や火災の原因となりますので、お買い上げの販売店へご依頼ください。
 - ◆シガーライタープラグは確実に差し込んでください。感電や発熱による火災などの原因となります。
 - ◆シガーライターソケットは、定期的に点検・清掃してください。ソケットの中にたばこの灰などの異物が入ると、接触不良により発火し、火災の原因となります。
 - ◆コード類は運転を妨げないように引き回してください。ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。
 - ◆視界や運転を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故やけがの原因となります。
-
-  ◆車両メーカーが指定する禁止エリアに、取付や配線をしないでください。本機の動作を妨げる恐れがあり、交通事故の原因になります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。
 - ◆エアバッグの動作を妨げる場所には、取付や配線をしないでください。エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。



- ◆取付に車両の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット等）を使用しないでください。制御不能や発火、交通事故などの原因となります。
- ◆シガーライターソケットまたはアクセサリー用電源ソケットから複数の電源を取らないでください。複数の機器を接続すると、車両の定格電流を超えることがあり、感電、故障、車両側ヒューズの断線や火災などの原因となります。
- ◆小さい部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



分解禁止

- ◆分解や改造をしないでください。コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対にお止めください。感電や故障、交通事故や火災の原因となります。



接触禁止

- ◆濡れた手でシガーライタープラグの抜き差しはしないでください。感電の原因となります。

注意



- ◆必ず付属品や指定の部品を使用してください。機器の故障や事故、火災の恐れがあります。
- ◆ブラケットは、取り付け場所の汚れ（ごみ・ほこり・油）などを取り除き、振動の多い場所や不安定な場所を避けて、しっかり取り付けてください。走行中に外れ、交通事故やけがの恐れがあります。定期的に取り付け状態を点検してください。
- ◆板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線してください。断線やショートによる火災や感電、故障の恐れがあります。



- ◆水のかかる場所や湿気・ほこりの多い場所に取り付けしないでください。水やほこりなどが入ると、発煙や発火、故障の恐れがあります。
- ◆シガーライターコードの破損は、断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。
 - 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具に近づける、車両の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
 - 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へはさみ込まないように引き回してください。
 - ドライバーの先などで押し込まないでください。

ご使用になるとき

警告

-  ◆必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズの使用は、火災や故障の原因となります。ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。
 - ◆本機の温度を確認してから、角度調整や microSD カードの抜き差しをしてください。高温環境での放置（直射日光が長時間当たっていた場合など）や長時間連続して使用した場合などは、本機が高温になり、やけどをする恐れがあります。
-
-  ◆運転中に操作したり、モニターやインジケーターを注視しないでください。交通事故やけがの原因となります。必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。
 - ◆異常な状態のまま使用しないでください。画像が映らない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。感電や火災、事故の原因となります。
 - ◆microSD カードは、乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
 - ◆本機内部に水や異物を入れないでください。金属や燃えやすい物などが入ると、動作不良やショートによる故障や感電、発煙、発火の原因となります。
 - ◆本機を直射日光が当たる場所や、炎天下で閉め切った車内など、温度が高くなる場所で保管しないでください。

注意

-  ◆本機を車載以外には使用しないでください。発煙や発火、感電、けがの恐れがあります。
- ◆落下させる、叩くなど、強い衝撃を与えないでください。発煙や発火、感電、けがの恐れがあります。

使用上のお願い

本体について

- ◆ご使用前に取扱説明書を必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。
- ◆本機のみでは使用できません。必ず本機に microSD カードを挿入してご使用ください。
- ◆常時録画時は常に記録を繰り返しますが、全ての状況において録画した映像を保証するものではありません。
- ◆録画した映像は、裁判などの証拠として効力を保証するものではありません。
- ◆事故発生時には、記録されたデータが上書きされないように、必ず microSD カードを抜いて保管してください。
- ◆microSD カード内に本機以外のデータを入れないでください。正常に動作しなかったり、本機が故障する場合があります。
- ◆LED 式信号機などを録画すると、点滅して表示されたり、色の識別ができない場合があります。
- ◆推奨動作温度の範囲外で使用すると、正常に動作しなかったり、録画を停止する場合があります。
- ◆冷暖房を入れた直後などは、結露で本機のレンズがくもる場合があります。
- ◆本機のレンズを手で触らないでください。レンズが汚れたり、傷が付く場合があります。

著作権・商標について

- ◆著作物を無断で複製、放送、公開、レンタルすることは法律により禁じられています。
- ◆撮影した映像や画像は、個人で閲覧する以外は、権利者に無断で使用できません。個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
- ◆本機を利用して、本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。
- ◆お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律・条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。
- ◆本書に掲載の商品の名称やロゴは、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

免責事項について

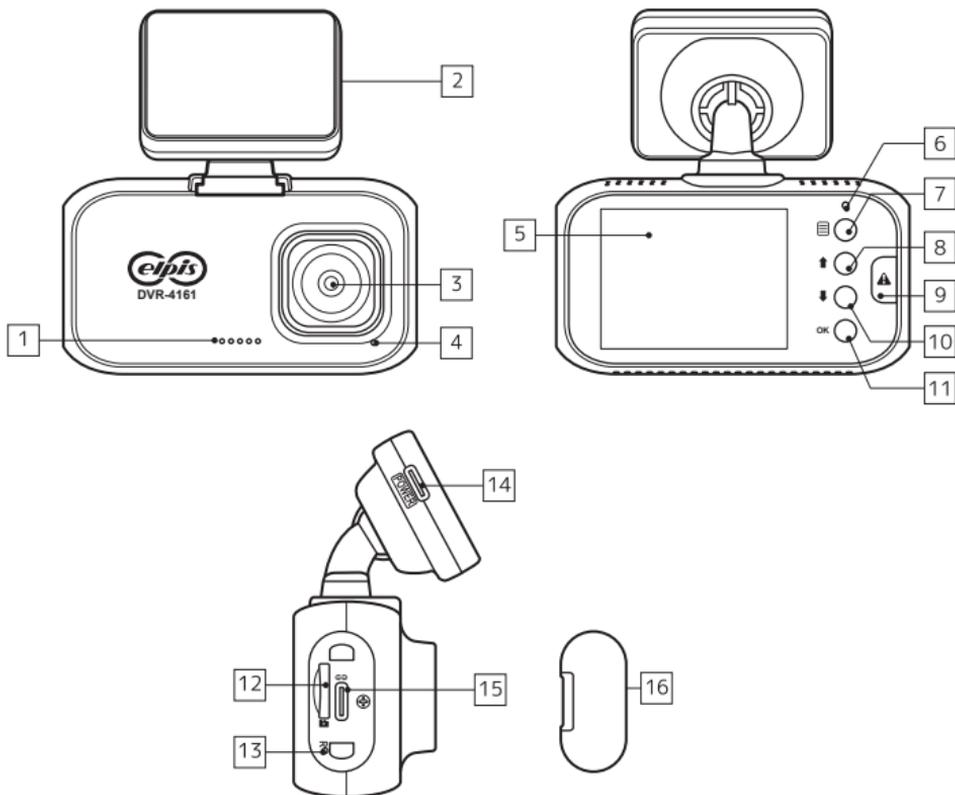
- ◆取扱説明書の記載に従った使用でない場合、当社は一切の責任を負いかねます。
- ◆落下、衝撃、圧力負荷といった外的要因による故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- ◆火災や地震、風水害、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- ◆製品の損耗、劣化による故障の場合、当社は一切の責任を負いかねます。
- ◆microSDカードに保存したデータが消失した場合、当社は一切の責任を負いかねます。
- ◆誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合、補償はできません。
- ◆故障・修理の時などに microSD カードに記録されていたファイルが変化・消失した場合、補償はできません。
- ◆microSD カードや両面テープ等の消耗品は保証対象外です。

本製品の特徴

- ◆2.0 インチ (16:9) カラーモニター
大型液晶を搭載し、ビデオ・写真の再生に最適
- ◆2 カメラ対応
別売のオプションカメラを使用し、後方の撮影も可能
- ◆画像補正機能
本体：WDR、オプション：HDR を搭載
- ◆200 万画素 CMOS センサー
フル HD(1920×1080P) の高画質を実現
- ◆STARVIS™搭載
STARVIS 技術搭載の CMOS イメージセンサーを採用し、夜間でも鮮明な映像を撮影可能
- ◆133°広角レンズ (本体)
広角レンズを採用することで、より広範囲の映像撮影が可能
- ◆GPS ログ機能
GPS の位置情報を記録し、地図上に走行軌跡を表示 (専用ビューアソフト使用時)
- ◆G センサー連動ファイル保護
事故などの衝撃検知時、対象ファイルをロック (保護)
- ◆駐車モード
別売の直接配線コードを使用し、エンジン停止中も録画が可能
- ◆写真撮影
ビデオ録画中に写真撮影が可能
- ◆内蔵マイク & スピーカー
内蔵マイクにより音声の記録が可能
- ◆専用ファイルシステム
データの断片化を軽減する専用ファイルシステムの採用で安心
- ◆フォーマット通知機能
設定した回数ごとに microSD カードのフォーマットをお知らせ
- ◆LED 信号対策
フレームレート調整により対応 (27.5fps)
- ◆2 カメラ映像同時再生
専用ビューアソフトを使用し、2 カメラの映像を同時に再生可能

※STARVIS および **STARVIS** は、ソニー株式会社の商標です。

各部の名称と働き



1 **スピーカー**

2 **両面テープ接着面**

3 **レンズ**

4 **マイク**

5 **モニター**

6 **インジケーター**

赤点灯：電源 ON
赤点滅：録画中

7 **メニューボタン**

設定メニューを開くとき、メニュー画面で前の画面に戻るときに使用します。

8 **UP ボタン**

メニュー画面での上方向の移動や、再生モードを開くときに使用します。

9 **ファイルロックボタン**

緊急時などに押すことで、現在録画中のファイルをロック（保護）します。

10 **DOWN ボタン**

メニュー画面での下方向の移動や、音声録音のオン/オフ切り替え、静止画の撮影（3秒長押し）に使用します。

11 **OK ボタン**

録画の開始/停止や、メニュー画面での決定、モニター映像の表示を切り替えるときに使用します。

12 **microSD カード挿入口**

向きを確認して、microSD カードを挿入します。

13 **リセットボタン**

再起動し、設定値を工場出荷時に戻します。録画データは維持されます。

14 **電源コネクタ**

シガーライターコードを接続します。

15 **カメラコネクタ**

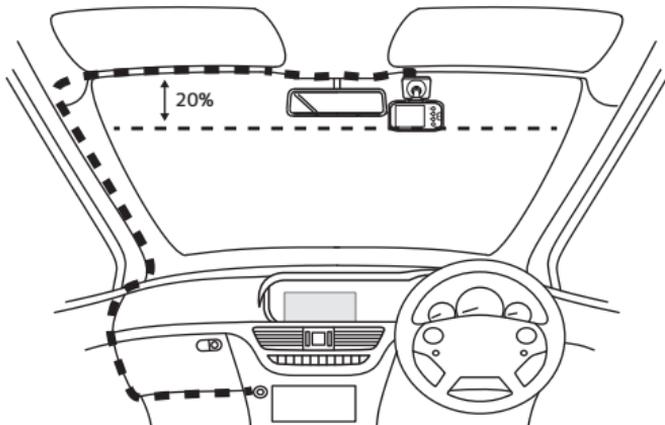
オプションカメラを接続します。

16 **ダストカバー**

カメラコネクタ、microSD カード挿入口を保護します。

ドライブレコーダーの取り付け方法

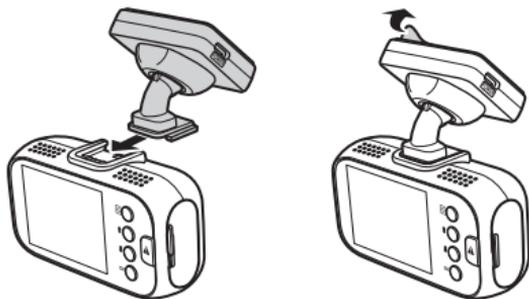
ドライブレコーダーの取り付け位置について



- ◆ドライブレコーダーの取り付け位置は、道路運送車両の保安基準第 29 条（窓ガラス）により定められています。
- ◆フロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けてください。
- ◆運転や視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ◆エアバッグの動作を妨げる場所に取り付けや配線をしないでください。
- ◆検査標章などの上に取り付けしないでください。
- ◆鮮明な動画を記録するため、できるだけカメラレンズがワイパーの拭き取り範囲内に収まるように取り付けてください。
- ◆テレビや ETC 等のアンテナ付近に取り付けしないでください。
- ◆本機の近くに GPS 機能を有する製品や VICS 受信機などを取り付けしないでください。正常に動作しない恐れがあります。
- ◆衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等が設置されている場合、車両メーカーが指定する禁止エリアに取付や配線をしないでください。
- ◆本機の動作が確認できる位置に取り付けてください。

フロントガラスへの取り付け

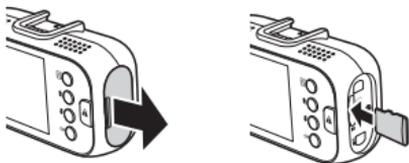
- ◆取り付け場所の汚れ（ごみ、ほこり、油分）などを取り除いてください。
- ◆本体に GPS 内蔵ブラケットを装着します。
- ◆両面テープ接着面の保護シートをはがし、フロントガラスの事前に決めた位置に軽く当て、位置を調整します。



- ◆位置が決まったら、両面テープ接着面をしっかり押して、フロントガラスに固定します。
※両面テープ接着面に空気が入らないように注意して貼り付けてください。
- ◆レンズを触らないように注意してカメラ角度を調整します。
- ◆付属のシガーライターコードを使用して、本機とシガーライターソケットを接続します。
※シガーライターコードはテレビや ETC 等のコードと一緒に束ねないように配線してください。



microSD カードの挿入 / 取り出し



- ◆ダストカバーを手前に引き、外してください。
- ◆microSDカードの端子面とカメラレンズが同じ向きになるようにして、カチッと音がするまで挿入口へ差し込みます。
- ◆一度中へ少し押し込むと取り出すことができます。

microSD カードの取り扱い

- ◆本機の電源が入っている状態で抜き差ししないでください。microSDカード内のデータが破損する恐れがあります。
- ◆初めて使用するmicroSDカードを挿入したときは、本機で「microSDカードのフォーマット」を行ってください。フォーマットはメニュー(P.16参照)から行ってください。
- ◆microSDカードのフォーマット中に本体の電源をオフにしないでください。
- ◆強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- ◆データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- ◆本機に付属している microSDカード以外との相性による不具合については、当社は一切の責任を負いかねます。
- ◆microSDカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- ◆microSDカードの端子部分を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- ◆microSDカードにシールやラベルを貼り付けないでください。本体から抜けなくなる恐れがあります。
- ◆microSDカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。特にドライブレコーダーでの使用は、不良セクタが発生しやすく、平均寿命より短くなる場合があります。
- ◆microSDカードは定期的なフォーマットが必要です。2週間に1回程度、PCを使用してフォーマットしてください。フォーマットは、専用フォーマットソフトを使用してください。推奨ソフトウェアは、SDアソシエーション公式サイト(<https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter/index.html>)から入手してください。
- ◆起動時にエラーメッセージが表示されたら、メッセージに従ってフォーマットまたは microSD カードの交換をしてください。

初期設定

電源をオン / オフ

- ◆車両の電源 (ACC) がオンになると、本機の電源は自動的にオンになり、録画を開始します。
- ◆車両の電源 (ACC) がオフになると、録画を終了し、自動的にオフになります。
- ◆手で電源をオン / オフする場合は、OK ボタンを 3 秒長押ししてください。



日付・時刻の設定



1. メニューボタンを押して設定メニューを開きます。
 2. UP/DOWN ボタンを押して [日付 / 時刻] を選択し、OK ボタンを押します。
 3. UP/DOWN ボタンを押して数値を合わせ、OK ボタンを押して次の項目に移ります。
 4. 手順 3 を繰り返し、設定します。
- ※長期間使用しないと日付・時刻がリセットされる場合があるため、その際は設定してください。

メニュー内容と設定

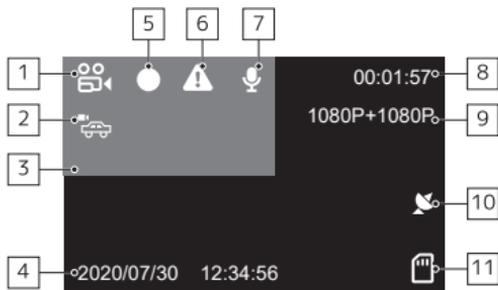
設定メニューへの切り替えは、本誌 P.10-11 「各部の名称と働き」を参照してください。

メニューの項目	説明	選択可能な設定	初期値
解像度	解像度を設定します。 オプションカメラを接続すると、本体+オプションの設定メニューが表示されます。	1920×1080P 1280×720P ----- 1080P+1080P 1080P+720P 720P+1080P 720P+720P ※オプションカメラ 接続時	1920×1080P ----- 1080P+1080P
ループ録画	1 ファイルごとの録画時間を設定します。 設定した時間で繰り返し録画します。	1分/2分/3分 /5分	3分
オプション カメラ映像	モニターへの表示を選択します。	正像 / 鏡像	正像
露出	露出を設定します。	-2.0 ~ +2.0	+0.0
WDR	画像補正機能を設定します。	オフ / オン	オン
駐車モード	駐車モードを設定します。 専用ケーブル (別売: DVR-DC3M-01) を接続すると、設定メニューが表示されます。 各モードの詳細は別売品の取扱説明書をご覧ください。	オフ / ノーマル モード / インテリ ジェントモード ----- タイムラプス 1fps/2fps/5fps/ 10fps ※ノーマルモード選択時	インテリジェントモード ----- タイムラプス 5fps
G センサー設定	G センサーの感度を設定します。	低 / 中 / 高	中
日付表示	日付 / 時刻情報を録画データに表示します。	オフ / オン	オン

GPS 位置情報	GPS で測位した緯度・経度情報を録画データに表示します。	オフ / オン	オン
音声記録	車内の音声を映像と同時に記録します。	オフ / オン	オン
スクリーンセーバー	自動的にモニターを消灯するまでの時間を設定します。	オフ / 15 秒 / 30 秒 / 1 分 / 3 分	オフ
日付 / 時刻	日付と時刻を設定します。	年 / 月 / 日 時 : 分 : 秒	
言語	メニュー表示の言語を設定します。	日本語 / English	日本語
操作音	操作音の設定を行います。	オフ / オン	オン
周波数設定	信号機が映らないことを防ぐため、周波数帯（東日本 50Hz / 西日本 60Hz）を設定します。	50Hz / 60Hz	60Hz
フォーマット	microSD カードをフォーマットします。 ※フォーマットを行うと、カード内の全てのデータが消去されます。	キャンセル / 確認	
フォーマット通知	定期的にフォーマットを行うようお知らせします。	オフ / 15 日 / 30 日 / 60 日	15 日
工場出荷時に戻す	設定値を工場出荷時の状態へ戻します。録画データは維持されます。	キャンセル / 確認	
バージョン	バージョン情報を表示します。		

使用方法

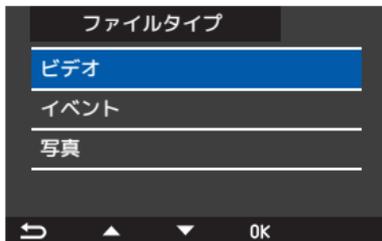
記録モード



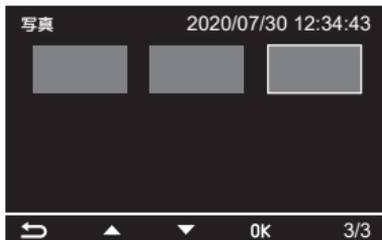
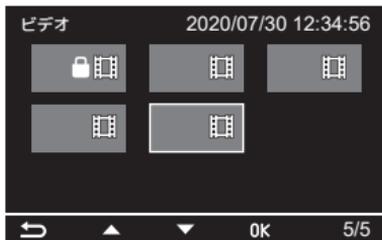
- 1 ビデオ録画**
ビデオ録画中に表示します。
- 2 駐車モード**
駐車モードを選択すると表示します。
ACC オフ後はモードによって表示が変わります。
ノーマルモード:
インテリジェントモード:
- 3 オプションカメラ映像**
オプションカメラの映像を表示します。OK ボタンで表示を切り替えることができます。
- 4 日付 / 時刻**
日付 / 時刻を表示します。
- 5 録画状況**
録画中の場合は赤丸が点滅します。
- 6 ファイルロック**
録画中のファイルがロック (保護) されているときに表示します。
- 7 音声記録**
音声記録のオン / オフを表示します。
- 8 録画時間**
録画開始からの経過時間を表示します。
- 9 解像度**
設定した解像度を表示します。
- 10 GPS 受信状態**
GPS を受信しているときは緑色、受信していないときは白色で表示します。
- 11 microSD カード**
microSD カードを挿入しているときに表示します。

再生モード

- ◆ビデオ録画中にUPボタンを押すと、録画が停止し再生モードを開きます。
- ◆UP/DOWNボタンでビデオ/イベント/写真フォルダを選択し、OKボタンで決定します。



- ◆録画ファイルが表示されます。
- ◆UP/DOWNボタンでファイルを選択し、OKボタンで再生します。

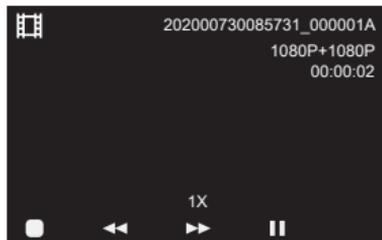


再生モード / ビデオ

- ◆メニューボタンでファイル一覧に戻ります。
- ◆UPボタンでファイルを削除します。
- ◆DOWNボタンでファイルをロック(保護)します。
- ◆OKボタンでビデオを再生します。



- ◆メニューボタンでビデオの再生を終了します。
- ◆UPボタンで巻き戻します。
- ◆DOWNボタンで早送りします。
- ◆OKボタンでビデオを一時停止します。



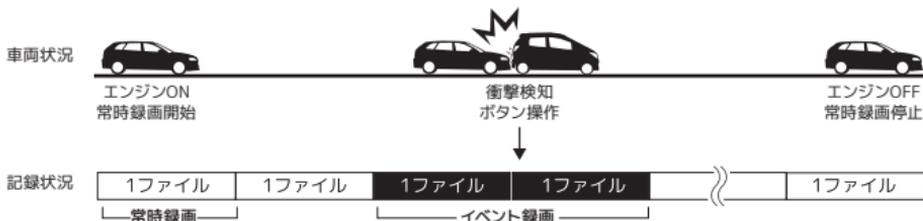
再生モード / 写真

- ◆メニューボタンでファイル一覧に戻ります。
- ◆UPボタンでファイルを削除します。
- ◆DOWNボタンでファイルをロック(保護)します。



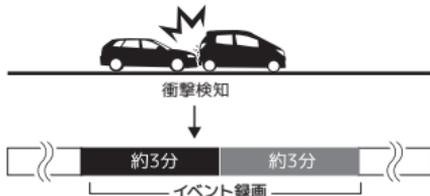
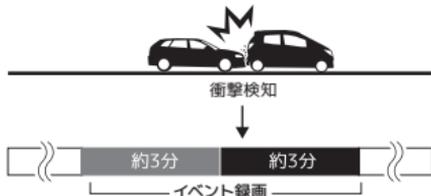
映像の録画について

- ◆microSD カード全体の約 70% を常時録画、約 30% をイベント録画の領域として使用します。
- ◆事故などの衝撃検知時、対象ファイルとその前後の 1 ファイルをロック（保護）します。
- ◆またファイルロックボタンを押すと、対象ファイルとその後の 1 ファイルをロック（保護）します。
- ◆衝撃検知時に自動的にロックされたファイルならびに手動でロックしたファイルは、イベント録画として microSD カードに保存されます。



衝撃検知時の録画について

- ◆対象ファイルの前半15秒以内に衝撃が発生した場合、対象ファイルと1つ前のファイルをイベントとして録画します。
- ◆対象ファイルの後半15秒以内に衝撃が発生した場合、対象ファイルと1つ後のファイルをイベントとして録画します。



※初期値は1ファイル3分に設定されていますが、1分、2分、5分の設定に変更できます。
ループ録画の設定については、本誌P.16-17「メニュー内容と設定」を参照してください。

microSD カードのフォルダ構成

- ◆microSDカードに保存される録画データのファイル構成の目安は以下のとおりです。

常時録画 DCIM/Movie	・microSDカードの常時録画の領域分まで録画し保存します。 ・記録領域が上限に達した場合、自動的に最も古いファイルに上書きしながら新しいファイルを記録します。
イベント録画 DCIM/EMR	・衝撃検知時ならびに手動でロックした録画ファイルを保存します。 ・記録領域が上限に達した場合、自動的に最も古いファイルに上書きしながら新しいファイルを記録します。
写真 DCIM/Photo	・ビデオモード中に撮影した写真ファイルを保存します。 ・記録領域が上限に達した場合、古いビデオまたは写真ファイルを手動で削除してください。

- ◆保存されるファイルの名称は以下のとおりです。

20200730085731_000001A.MP4

└─①─┘└─②─┘└─③─┘└─④─┘

- ①年月日
- ②時分秒
- ③ファイル番号(A:本体カメラ、B:オプションカメラ)
- ④ファイル拡張子(MP4:ビデオ、JPG:写真)

※ファイルの拡張子の表示/非表示はお使いのPCの設定により異なります。

録画時間の目安

- ◆ビデオ録画時間の参考値です。ループ録画設定や写真の枚数などにより変動します。

録画 解像度	本体	1080P	720P	1080P	1080P	720P	720P
	オプション	-	-	1080P	720P	1080P	720P
microSD カード容量	32GB	約8時間	約17時間	約4時間	約6時間	約6時間	約9時間
	64GB	約16時間	約34時間	約8時間	約11.5時間	約11.5時間	約18時間
	128GB	約32時間	約68時間	約17時間	約23時間	約23時間	約36時間
	256GB	約64時間	約136時間	約34時間	約46時間	約46時間	約72時間

ビューアソフトについて

インストール

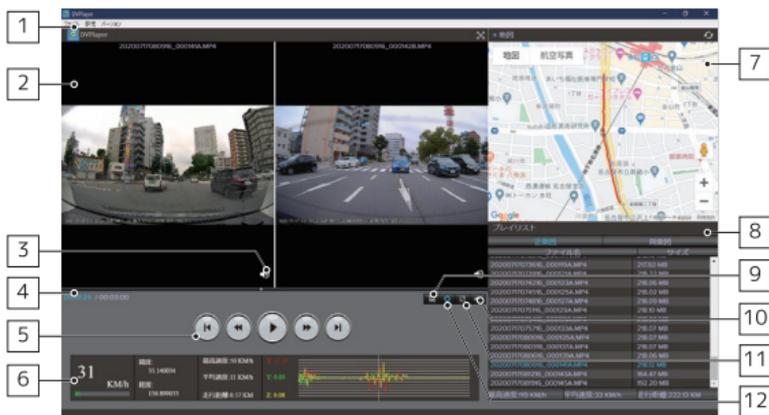
- ◆DVPlayer 公式サイト (<https://www.dvplayer.net/>) または当社ホームページ (<https://www.tokai-clarion.co.jp/download/>) よりダウンロードし、画面に従ってインストールしてください。
- ◆初めてソフトウェアを使用するとき、メニュー>バージョン>製品登録より、製品番号 / メールアドレスを登録してください。
- ◆製品番号は本体底面に記載されている 17 桁の英数字です。



ビデオ再生

- ◆本機の電源が切れていることを確認し、microSD カードを取り出します。
- ◆microSD カードを PC に挿入し、メニュー>ファイル>開くから microSD カードを選択します。

画面説明



1 メニュー

2 ビデオ再生画面

選択した映像を再生します。

3 マイクオン/オフ

4 録画時間

録画開始からの経過時間を表示します。

5 再生コントロールボタン

映像の再生、停止、巻き戻し、早送りができます。

6 走行情報

速度、Gセンサー、緯度経度情報を表示します。

7 走行軌跡

走行軌跡を表示します。メニューからマップの種類を選択できます。

8 ファイルリスト

microSD カードに記録されたデータを表示します。

9 スナップショット

再生中の映像のスナップショットを撮影します。

10 音量調整

11 画面拡大 / 縮小

12 連続再生

「故障かな」と思ったら

症状	解決策
ドライブレコーダーが起動しない	<ul style="list-style-type: none">◆本体とシガーライターコードが接続されているか確認してください。◆シガーライタープラグが車両に接続されているか確認してください。◆車両のエンジンが始動しているか確認してください。
しばらくするとモニターが消灯してしまう	<ul style="list-style-type: none">◆スクリーンセーバーの設定を確認してください。◆駐車モードのときは、電源 (ACC) オフ後 30 秒経過すると自動的にモニターが消灯します。
microSD カードを差し込めない	<ul style="list-style-type: none">◆microSD カードの裏表、挿入方向を確認してください。◆microSD カードを「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。
microSD カードを取り出せない	<ul style="list-style-type: none">◆microSD カードを押し込むと「カチッ」と音がして少し飛び出すため、飛び出した部分を指でつまんで引き抜いてください。
「SD カードを挿入してください」とメッセージ表示される	<ul style="list-style-type: none">◆電源を入れる前に、microSD カードを挿入してください。
microSD カードにビデオや写真を記録できない	<ul style="list-style-type: none">◆microSD カードが本体に挿入されているか確認してください。◆市販の microSD カードを初めて使う場合は、必ず本体でフォーマットしてください。◆microSD カードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。P.14「microSD カードの取り扱い」を参照してください。
「メモリエラー」とメッセージ表示される	<ul style="list-style-type: none">◆microSD カードをフォーマットしてください。◆フォーマットで改善されない場合は、microSD カードが破損している可能性があるため、microSD カードを交換してください。

動画が不鮮明	<ul style="list-style-type: none"> ◆カメラレンズやフロント / リアガラスが汚れていないか確認してください。 ◆解像度の設定を確認してください。
動画がブレている	<ul style="list-style-type: none"> ◆本体 / オプションカメラがフロント / リアガラスにしっかりと貼付されているか確認してください。 ◆本体 / オプションカメラとブラケットがしっかりとハマっているか確認してください。
動画に音声が入っていない	◆音声記録の設定がオンになっているか確認してください。
ドライブレコーダーの動作が不安定になる	<ul style="list-style-type: none"> ◆microSDカード内に本機以外のデータが入っていないか確認してください。本機以外のデータが入っていると、正常に動作しなかったり、本機が故障する場合があります。 ◆microSD カードをフォーマットしてください。 ◆フォーマットで改善されない場合は、microSD カードが破損している可能性があるため、microSD カードを交換してください。
事故発生時の映像がイベント録画されていない	◆事故発生時の衝撃が弱い場合、イベントとして検出されない場合があります。常時録画フォルダのファイルを確認してください。
オプションカメラ映像が録画されていない	◆本体とオプションカメラが接続されているか確認してください。

仕様

電源電圧・電流	5V/1.5A	
電源供給	シガーライターコード（12-24V DC）	
最大消費電流	本体のみ：220mA/12V、オプションカメラ接続時：330mA/12V	
補助電源	スーパーキャパシタ	
動作温度	-10℃～60℃	
有効画素数	200万画素	
撮影カメラ画角	本体	水平 111° 垂直 58° 対角 133°
	オプション	水平 118° 垂直 60° 対角 146°
録画解像度	1920×1080P/1280×720P	
フレームレート	27.5fps	
モニターサイズ	2.0 インチモニター	
記録メディア	microSD カード 8～256GB 対応 Class10 推奨（32GB 付属）	
記録フォーマット	ビデオ：MP4 形式（H.264）/ 写真：JPG	
サイズ / 重量 ※突起部を除く	本体	79(W)×45(H)×25(D)mm / 65g ※ブラケット装着時：79(W)×77(H)×36(D) / 88g
	オプション	40(W)×42(H)×25(D)mm / 26g ※ブラケット装着時：51(W)×49(H)×28(D)mm / 44g
記録方式	常時＋イベント（衝撃 / 手動）	
録画ファイル構成	1 ファイル 3 分単位（初期値）	
音声記録	○（オン / オフ）	
GPS	○	

G センサー	○(低 / 中 / 高)
画像補正機能	○(本体 : WDR / オプション : HDR)
2 カメラ対応	別売 : DVR-RC8M-01 にて対応
LED 信号対策	○(フレームレート調整にて対応)
ビューアソフト	専用ソフト (Windows8.1/10、Mac 10.11 以降対応)
駐車監視機能	別売 : DVR-DC3M-01 にて対応
ノイズ対策	○
映像再生方法	本体モニター / 専用ビューアソフト
記録情報	映像・日時・位置・速度・加速度

保証書

品名

elpis iN-CAR CAM 4161

型番

DVR-4161

製品番号

保証期間（お買い上げ日）

年 月 日より

1年間

〒460-0024愛知県名古屋市中区正木1-14-9
東海クラリオン株式会社 Tel 052-331-4461

お買い上げ日・お客様名・販売店名の記入の無い場合は無効となりますので必ずご記入ください。

本書は、本書記載事項内容で無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

ご住所

お名前

様

電話番号

住所/店名

お客様

販売店

- 取扱説明書の内容に従った正常な使用状況で故障した場合には保証期間内に於いて、お買い上げの販売店又は弊社修理相談窓口が無償修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、本保証書をご提示ください。また、出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けることがあります。尚離島及び離島に準する遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも、次の場合には有償修理となりますので、あらかじめご了承ください。
 - ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障又は損傷
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下等による故障又は損傷
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、その他天変地異、公害等による故障または損傷

- 本保証書の提示がない場合
- 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名など、所定事項の記入がない場合、又は記載字句を書換えられた場合
- 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合
- 本保証書は日本国内に於いてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※本保証書は本書に明示した期間条件のもとに於いて無償修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、又は弊社修理相談窓口にお問合せください。